

第1回新中央埠頭みなとまちづくり検討会議概要

事業概要、検討会議の目的

○事業概要

青森港の「新中央埠頭」の土地を分譲し、季節に左右されない年間を通した新中央埠頭の賑わい空間を創出する。

○検討会議の目的

土地を売却する際の条件（区画、施設の種類、選定方法）に地域の声を反映させるため、みなとまちづくり関係者で意見を募るもの。

《事業スケジュール》

項目	令和8年度											
	第1Q			第2Q			第3Q			第4Q		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
検討組織立上げ・検討												
開発イメージの整理												
土地利用計画（収支等）検討												
意見募集・サウンディング												
具体的な誘致候補選定												
コンペ等実施												
分譲先決定												

検討会議（全3回程度）にて、施設メー
ジや分譲手法について議論を実施。

○6月に県素案作成

○7～8月に一般からの意見公募、事業
者サウンディングを実施

○その後、内容を整理し公募を開始
年度内の分譲を目指す。

《意見交換》

○神戸（メリケンパーク）のホテル・商業一体型施設や新潟（万代テラス）のよう
な若者が集まる広場

○冬だから活用できないという固定観念を捨て、屋内アクティビティや雪そのもの
を楽しむアトラクション

○市民が楽しんで見える場所が、結果として観光客を惹き付ける。

○駅周辺は平日の集客が課題であり、駅周辺と埠頭を繋ぐ人の流れを作りたい。

家族層が来たくなるようなものができれば、駅周辺との回遊性が生まれる。

○埠頭から柳町通り、新町商店街へと自然に歩いていける導線整備

○バス路線の延伸や上下水道の整備、冬場の除雪体制など、行政側がどこまでリス
クを肩代わりできるかについて、サウンディング等による明確化が必要

《立地施設アイディア》

カテゴリ	具体的なアイデア・要望
アクティビティ・健康	屋内運動場、ランニング拠点、フットサルコート、雪のアトラクション スポッチャ、ラウンドワン等の体験型施設、子供向け遊び場
観光・エンタメ	ホテル、ショッピングモール、青森の物産館
交流・賑わい	マルシェ（定期開催）、BBQスペース、カフェ

《今後の方針》

本会議内で提案されたアイディアについて事務局で整理し、次回の検討会では、
より具体的な県の素案として、ブラッシュアップしたものを提示する。